

令和5（2023）年度つながるココロ♥企画 ～有名シェフとつながろう！～
農家・障害者施設が連携した商品共同開発研修会開催要領

1 目的

障害福祉サービス事業所で製作する商品（セルプ商品）の魅力向上させ「売れる商品」・「欲しがられる商品」をつくるため、とちぎ未来大使で洋食料理家の音羽和紀氏に技術的支援の協力を依頼し、事業所の取組を支援することにより、施設で働く障害者の工賃向上を図ることを目的とする。

2 内容及び開催日時

音羽和紀氏及びオトワレストラン パティシエ 音羽明日香氏による指導の下、栃木県産の農産物を使用した加工食品をつくる研修会を開催し、商品化を目指す。

(1) 第1回 「音羽シェフ監修のいちごジャムをつくろう」

日時： 令和5（2023）年9月28日（木）13時30分から15時30分
（受付13時15分から）

場所： 栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園 3階調理室（宇都宮市京町9-32）

内容： オトワレストランパティシエ 音羽明日香氏によるジャムづくりの手順を見ながら製作にあたってのポイント等技術的な説明を受け、プロの技術を学ぶ。

(2) 第2回 「商品化のテスト」

日時： 令和5（2023）年10月

場所： オトワレストラン（宇都宮市西原町3554-7）

内容： 参加者が施設で製作したジャムを持ち寄り、音羽和紀氏が内容を確認し、「合格」した場合には事業所の商品に活用することが可能となる。また、研修の最後に、音羽和紀氏によるジャムの活用例の紹介を行う（試食あり）。

※商品化のテストで合格となったもののみ「音羽シェフ監修」として事業所での活用を認める。（不合格となったものは別途調整）

3 対象者

とちぎセルプセンター会員事業所（就労継続支援B型事業所等）

定員：20名程度

4 参加費

研修会参加は無料、材料費等は以下のとおり

- ・第1回 材料費等については、とちぎセルプセンターが負担する。
- ・第2回 試作に係る材料費等については、各事業所が負担する。

5 申込方法

FAXで令和5（2023）年9月14日（木）までに申し込む。

申込先 とちぎセルプセンター

FAX番号 028-622-5788

6 その他

「商品化のテスト」に合格した事業所においては、所在市町を所管する農業振興事務所の助言を得て、原料提供可能な農家の確保を行う。